



ぞんにんじこ 存仁寺子ども会



れいわ ねんふゆごう
令和4年冬号

こんげつ ことば
今月の言葉

あけまして なもあみだぶつ

椋本 673

存仁寺

TEL 059-265-2625



じゅげむ

みな はなし き
皆さんは、「じゅげむ」というお話を聞いたことがありますか？



らくご で はなし う こ なまえ き おしょう
落語に出てくる話です。生まれてきた子どもの名前を決めるのを和尚

たず なまえ
さんに尋ねます。おめでたい名前がいいというので、

じゅげむ じゅげむ ごこう ぎれ かい じやり すいぎよ すいぎょうまつ うんらい まつ ふうらい まつ くね
「寿限無寿限無五劫のすり切れ海砂利水魚水行末、雲来末、風来末、食う寝るところに

すむ やぶ やぶ
住むところ、藪らこうじの藪こうじ、パイポパイポのシューリンガン、シューリンガンのグーリンダ

イ、グーリンダイの、ポンポコピーの、ポンポコナーの、長久命の、長助」とめでたそうな言葉

ぜんぶ なら なまえ じゅげむ
を全部並べて名前にしたそうです。寿限無の「寿」はいのちのこと、無限はかぎりのない、という意味です。右から読むとよくわかりますね。これは「無量寿」という言葉をもじったのです。

きみようむりようじゅによらい なもふかしきこう
「帰命無量寿如来 南無不可思議光」(ひかりといのちきわみなき あみだほとけをあおがな

はん ことば なもあみだぶつ
ん)ということです。一番おめでたい言葉は、南無阿弥陀佛ということだったのですよ。

よてい これからの予定

1月 8日(土) 新年のつどい 10時～13時(軽食)



2月 5日(土) 涅槃会のつどい 10時～12時

3月 13日(金) 子ども会 10時～12時

さんかもう こ てら ねが
参加申し込みはお寺まで お願いします

こ ほう おん こう
子ども報恩講

21・12・12



しんらんしょにんかみしばい
親鸞聖人紙芝居



おつとめ らいはいのうた



ゲーム
フルーツ
バスケット

ぶつきょう おし つた さま 80 さい かえ
佛教の教えを伝えられたおしゃか様は80才になり、ふるさとへ帰ろうとされました。や
くしながら さらそうじゅ もと しず よこ
っとクシナガラというところまでたどりつき、沙羅双樹の元に静かに横になられまし
でし じかん いま
た。そしてお弟子に「時間はすぐにたつてしまう。今なすべきことをおこたらずにしてい
たいせつ しょぎょうむじょう じぶん たいせつ ほだけ おし
くことが大切です」(諸行無常)、そして「自分を大切にするのです、仏さまの教えを
たいせつ さいこ はなし
大切にするのです」と最後にお話をされました。お別れを
かな でし こくおう おお
悲しまれるように、お弟子や、国王、多くの
ひとびと さまざま どうぶつ あつ
人々や、様々な動物も集まってきたのです。
がつ にち ねはんえ
2月15日のことでした。この日を「涅槃会」といいます。



しじん ことし よろ ねが
あけましてナモアミダブツ。新年おめでとうございます。今年も、宜しくお願ひいたします。
あたら とし はじ わたし ねが
アミダさまとともに、新しい年の始まりです。私のいのちは、いつでも願われています、いつでも
つつ おも
包まれています、いつでも思われています。
けつ けつ ひとり
どんなことがあっても、あなたを決してみすてはしない、決して一人ぼっちにはしない、いつもそ
ばにいるから、とおっしゃる仏さま、アミダさま。
おお じゅ おお ひかり なか て
大きな寿(いのち)・大きな光(はたらき)の中に照らされています。

